

海外農林業情報 No.17

米国・EU間の貿易協定に関するワーキンググループ最終報告について

No.4およびNo.11でお知らせした米国・EU間の貿易協定のうち、「成長と雇用」に関するハイレベル・ワーキンググループは、昨年（2012年）12月に最終報告を提出する予定となっていました。この理由は、米国の「財政の崖」、およびカーク米国通商代表部代表の辞任によって、米国政府の検討時間が不足したためと見られています。

なお、2月にはオバマ大統領の一般教書演説および欧州委員会の会合が予定されていることから、これらのイベント前後にこの最終報告が提出されるのではないかと見られています。特にオバマ大統領の一般教書演説の中でEU協定についての言及がある可能性があり、その内容が注目されています。

他方、今回の貿易協定では、特にSPS（衛生植物検疫措置の適用に関する協定）問題に関する両国間の手続きが大きく異なることが、交渉を難しくするのではないかと懸念されています。これらについては、米国（特に米国商工会議所）とEUの民間同士での話し合いが進められているとされ、今回の交渉の進め方はTPP等ほかの貿易協定の交渉においても参考になるのではないかと考えられます。

エネルギー市場と農業の連動性

2012年7月に、OECDとFAOは「農業アウトルック 2012-2021」を公表しました。この報告は、両組織の事務局が共同で作成し、毎年公表しているもので、今回の報告書内で示された問題の多くは、同年6月のG20ロスカボス・サミットにおいても強調されています。

今回の報告は2021年に向けての見通しを示したものとされていますが、注目されるのは、エネルギー市場と農業との関係です。具体的には、分析の結果、石油価格と農業生産が連動性を強めており、また、石油価格が2010年に用いられた予測値よりも上昇しており、バイオ燃料や関連農産物の生産刺激となるとともに、農産物価格が高くなる要因となっていることが明らかにされています。

例えば、原油価格が25%低下した場合の農産物価格の低下は、バイオエタノールで約14%、原料となる肥料で約12%と価格の下がり方が大きく、次いで、代替エネルギーとして利用される油糧種子や粗粒穀物で約5%、バイオディーゼルや小麦で約4%と推定されています。他方、コメや牛肉では約2%とされ、影響が少ないようです。原油価格が25%増加した場合でも同様の傾向が見られますが、バイオディーゼルは上昇幅が大きく、10%と見積もられています（図1）。

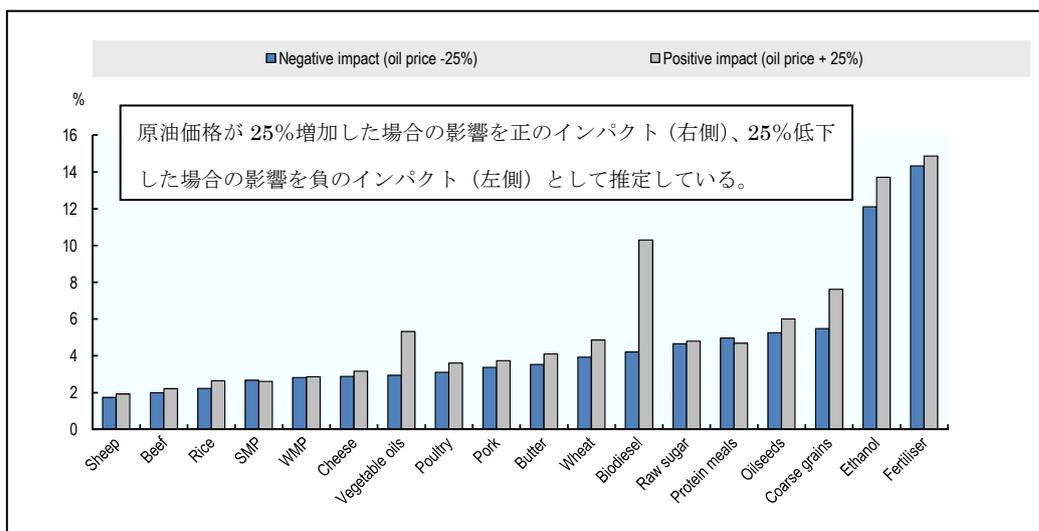


図1：原油価格の変化が農産物価格に及ぼす影響
出典：OECD-FAO Agricultural Outlook 2012-2021

参考リンク

- OECD-FAO Agricultural Outlook 2012-2021
オンライン閲覧用（英語）
http://www.keepeek.com/Digital-Asset-Management/oecd/agriculture-and-food/oecd-fao-agricultural-outlook-2012_agr_outlook-2012-en
概要（「世界の農林水産 No.829」、日本語）
<http://www.jaicaf.or.jp/reference-room/publications/detail/article/312.html>
- Crude oil prices affect agricultural commodity and biofuels markets (データ、英語)
<http://dx.doi.org/10.1787/8888932639077>

（文責：西野 俊一郎）

セミナーのお知らせ

● JAICAF 国際セミナー「変わるアフリカ、躍動する農漁村」

西アフリカの農漁村において、多様で健全な生活の発展に寄与するため、”今”求められるものは何か…。

日時： 2013年1月28日（月）14:00—17:00（開場 13:30）

場所： JICA 地球広場 国際会議場（東京都新宿区市谷本村町10—5）

詳細： <http://www.jaicaf.or.jp/ttnews/detail/article/313.html>

お申込み：1月24日（木）までに、FAX（03-5772-7680）、あるいはE-mail（deske@jaicaf.or.jp）で
<氏名、ご所属先、連絡先電話番号>をお知らせ下さい。

本情報のメール配信をご希望の方は、件名に『海外農林業情報配信希望』と記入した空（から）メールを下記までお送り下さい。ご意見、ご感想もお待ちしております。 E-mail アドレス：deskb@jaicaf.or.jp

メールを送付された方には、確認メールをお送りします。送信後2週間以内に届かない場合は、お手数ですが03-5772-7880（担当：西野・森）までお電話下さいようお願い申し上げます。なお、メール配信をご希望の方には、本ミニ情報のほか、セミナーのご案内等、当協会からのお知らせが届くことがありますので、併せてご了承下さい。

発行：(社)国際農林業協働協会(JAICAF)

〒107-0052 東京都港区赤坂8丁目10-39 赤坂KSAビル3階